

<対策のポイント>

- 病害虫の我が国への侵入・まん延を防止するため、植物検疫の充実強化を図ります。

<政策目標>

- 農作物の病害虫の侵入・まん延防止

<事業の内容>

<事業イメージ>

我が国への輸入農産物の品目・数量の増加及び輸送手段の多様化に伴い、病害虫が我が国へ侵入する可能性が高まっています。植物防疫所では、植物防疫官を適切に配置し、植物検疫の充実強化を図り、国内農業生産や輸出の阻害要因とならないよう、植物の病害虫の侵入・まん延を防止しています。

輸入検疫体制の充実

- 輸入農産物の品目・数量の増加及び輸送手段の多様化に対応して、植物防疫官を適切に配置し、植物検疫を充実強化。



○ 輸入検疫体制の充実（事務費）

新たに設置されるLCCターミナル等において、輸入検疫を的確に実施するとともに、ワイン用ぶどう苗木の需要増に対応するため、民間ほ場における隔離検疫を行うに当たって、出張検査に必要な旅費、遺伝子診断方法に必要な試薬等を整備します。

- LCCターミナルの新設やワイン用ぶどう苗木の需要増への対応

